

次年度調査計画（案）

（１）基礎情報の収集

対象：ほう素、ふっ素が一律排水基準の 3 倍を超過する濃度の源泉を利用する施設

内容：・原水・排水の水質（ほう素、ふっ素）

- ・排水の種別（入浴施設利用のみの排水、その他施設利用の排水との混合水）
- ・利用施設の種別（宿泊施設・公衆浴場等、特定施設の有無）
- ・時間帯別の源泉・排水濃度変動（※数施設を事例的に収集）

方法：既存排水データのない施設に対し環境省が地方自治体と協力して実施。

（２）温泉利用方法等の見直しによる対応可能範囲検討のための情報の収集

対象：ほう素、ふっ素の濃度が極めて高い源泉を利用する施設

内容：・温泉の取水・利用・排水実態（源泉濃度、日温泉取水量、加水の有無、加水の種類、循環の有無、排水濃度、排水先、排水量等）

方法：環境省が地方自治体と協力して各事業者へのヒアリング等により実施

（３）源泉の湧出形態に応じた規制のあり方を検討のための情報の収集

対象：ほう素、ふっ素の濃度が一律排水基準を超過する源泉を利用する施設

内容：・利用源泉の掘削・動力装置許可の有無

方法：地方自治体に各事業者へのヒアリング等による把握を依頼